

新発売**新規化学合成法により合成されたCyclic-di-GMPの安定的かつリーズナブルな価格での提供**

このたび、株式会社藤本分子化学 (神奈川県横浜市) と株式会社東京未来スタイル (茨城県つくば市) は、新たな創薬原料として期待が高まっている**Cyclic-di-GMP**を発売することとなりました。

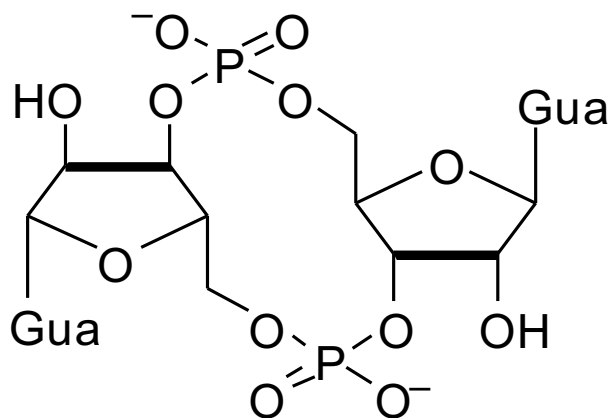
藤本分子化学 (製造元) が製造する製品を、東京未来スタイル (販売元) が国内外を含めたグローバル市場で販売するという形で、2013年4月に販売開始の予定です。

Cyclic-di-GMPとは

Cyclic-di-GMP (cyclic diguanosine monophosphate / cyclic bis (3'->5') diguanylic acid、以下c-di-GMP) はセルロースの生合成を調節する物質として発見された機能性ヌクレオチドです。また近年、ペスト菌・サルモレラ菌・黄色ブドウ球菌などの病原体や、MRSAやPRSPといった抗生物質耐性菌のバイオフィーム形成を抑制する機能を持つことが示唆されてきました。バイオフィームとは、病原体がコロニー化した状態で、病原体はバイオフィームを形成することにより、耐薬剤性を強化し、感染力を高めます。したがって、バイオフィーム形成を抑制するc-di-GMPに新たな医薬品の候補として注目が集まっています。また、c-di-GMPはがん細胞の増殖抑制に関わるCD4の量を増加させる機能を持つことが明らかにされています。

新規化学合成法によるc-di-GMP合成の成功およびc-di-GMPの販売開始

東京未来スタイルは、新規の完全化学合成によって製造されたc-di-GMPの販売を開始致します (製造元、藤本分子化学)。c-di-GMPは微量成分であるため天然から精製することは非常に困難です。また、現在までに酵素法や化学法を用いてc-di-GMPの合成が試みられてきましたが、十分な量の合成を行うことはできませんでした。今回藤本分子化学では、新しい合成手法を用いることにより、1度の合成でグラムオーダーでの製造が可能になりました。この合成法により、より安定的により安価にc-di-GMPを供給することが可能になりました。



Cyclic-di-GMP (CAS: 61093-23-0)

【製品のお問い合わせ先】

株式会社東京未来スタイル

〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-1-6

つくば研究支援センター内

TEL: 029-851-9222 FAX: 029-851-9220

e-mail: info@tokyofuturestyle.com

URL: <http://www.tokyofuturestyle.com>